

令和7年度会計予算

一般会計	108億8,700万円	(6.2%増)
国民健康保険特別会計	14億5,030万円	(2.4%減)
後期高齢者医療特別会計	1億8,150万円	(1.6%減)
介護保険特別会計	11億5,820万円	(0.4%増)
水道事業会計	3億2,390万円	(20.1%増)
簡易水道事業会計	1億5,340万円	(14.7%増)
下水道事業会計	6億2,910万円	(3.6%増)
7会計合計	147億8,340万円	(4.9%増)

※ () は対前年比

令和7年度 まちの予算

限られた財源と我が町の保有する資源を有効に活用し、「町民の福祉向上」を最優先と考え、住民生活の安定と町の持続的発展に向け、5つの施策に重点を置いて編成しました。

令和7年度の重点施策事業

中心市街地の活性化と、まちなか賑わいの創出

地域力創造アドバイザー招へい事業	700万円
コインランドリー整備事業	4,258万円

子育てしやすいまちづくり

芭露保育所整備事業	6億4,010万円
こども誰でも通園制度	541万円

産学官連携と、関係・交流人口の拡大

産業間ネットワーク事業	910万円
日本酒海洋熟成実証事業	88万円
保育園留学事業	495万円

ゼロカーボンの推進

公共施設照明LED化推進事業	5,711万円
藻場造成プロジェクト推進事業	227万円
バイオガスプラントエネルギー利活用事業	1,100万円
森林資源活用プロジェクト推進事業	2,245万円
リラ街道等道路照明LED化事業	1,450万円

行政機能の集約化

新庁舎等整備事業	1億7,769万円
----------	-----------

令和7年度の主な事業と事業費

安全・安心で快適に暮らし続けられるまちづくり

分譲宅地造成事業	3,480万円
定住住宅取得奨励補助事業	2,780万円
民間賃貸住宅等取得補助事業	1,436万円
空き家対策に要する経費	3,585万円
公営住宅建替事業（緑町団地）	9,900万円
一般廃棄物最終処分場整備事業	6億 955万円
防災行政無線等整備事業	1億9,940万円
遠軽地区広域組合消防庁舎整備事業	3,788万円

豊かな自然と産業がともに息づく活気あふれるまちづくり

中番屋地区船揚場整備事業	8,000万円
バイオガスプラント整備事業	2億4,000万円
中小企業融資資金利子補給事業	516万円

誰もがいきいきと笑顔で暮らせるぬくもりのあるまちづくり

带状疱疹予防接種費用扶助事業	192万円
医療施設等整備支援事業 （ゆうゆう厚生、曾我病院、佐々木歯科医院）	1,720万円

地域医療維持事業（曾我病院入院病床維持）	3,303万円
障害児通所支援事業所整備事業	240万円
高齢者福祉施設整備補助事業 （非常用自家発電設備、冷房設備）	1,524万円
遠軽厚生病院財政支援等事業	5,315万円

豊かな心とふるさとを愛する心を育むまちづくり

湧別高等学校学生寮整備事業	8,070万円
公営塾開設・運営事業	243万円
レバンガ北海道スポーツ推進事業	257万円

町民一人ひとりが支え合い助け合う思いやりのあるまちづくり

多文化共生事業	58万円
ふるさと納税推進に要する経費	9,890万円
eスポーツ推進に要する経費	1,180万円
公式LINE機能拡張事業	99万円

※1万円未満は切り捨てて掲載しています

湧別高校生向け学生寮の建設が始まりました



<完成イメージ>

湧別高校の学生寮の建設が始まりました。

これは、進学希望者を全国から受け入れるためのもので、湧別高校の卒業生であり東京都在住の長谷川芳博さんが建設し、完成後に町への寄贈が予定されています。

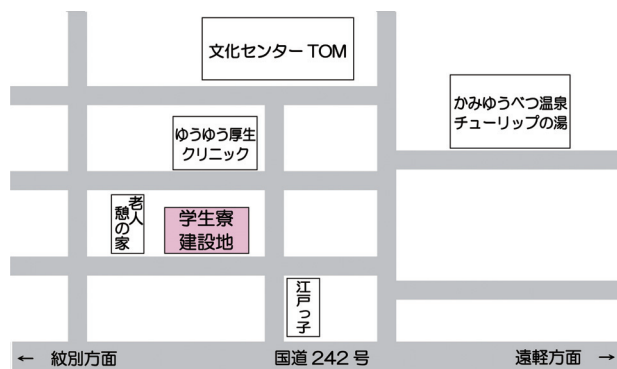
寮は木造2階建て18室、面積は建物全体で737㎡の計画で、9月頃完成予定です。

令和8年4月から入学生を受け入れる予定で、入居する学生がいない居室は一般の宿泊利用も想定しています。

湧別高校は、少子化の影響や進学先の選択肢の広がりなどによって入学者が減少しており、1学年2間口を確保するため、高校魅力化や存続対策のためのさまざまな取り組みを行っています。

令和6年度から、全国から学生を募集する「地域みらい留学」を始めており、道外などからの学生受け入れ施設として期待されています。

また、寮の敷地にはコインランドリーの建設も計画しており、こちらも令和8年4月のオープンを予定しています。



建設場所は中湧別中町の老人憩の家南側の町有地

町ホームページの「ふるさと特派員通信」では、清宮特派員による長谷川芳博さんの特集が掲載されていますので、ぜひご覧ください。



広告

からだと心を育てる習い事～お寺でキッズヨガ

つよいからだ・美しい姿勢・おだやかな心を育てる子どものヨガ教室です。

【幼児クラス】

年中・年長

15時15分～15時45分

月謝 2,000円

【小学生クラス】

小学校1～6年生

16時00分～17時00分

月謝 3,000円

【場所 宝珠寺】

湧別町北兵村三区92-1

月2回 金曜日

01586-2-2319

【お問い合わせ】

講師 吉田香織

yoga.tsukitotaiyou@gmail.com

090-6312-5327

2/
19

きれいな学校に

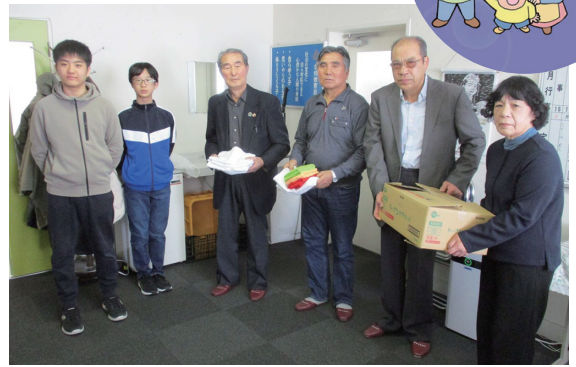
5の3睦会老人クラブが雑巾を寄贈

5の3睦会老人クラブ（会長 中川哲夫さん）の皆さんが中湧別小学校を訪れ、清掃を通じた教育活動に役立ててほしいと、手作りの雑巾110枚を児童会長の丹野陽斗（はると）さん、副児童会長の川村尚大（なおひろ）さんに手渡しました。

この雑巾は、老人クラブの皆さんが丁寧に縫ったもので、毎年この時期に寄贈いただいています。

学校では、毎日の清掃活動に加えて消毒作業などにたくさんの雑巾が必要となるため、とても助かっています。

中湧別小学校



老人クラブの皆さんが直接手渡しました

2/
28

ゆるキャラでホタテをPR

マルナカ相互商事がこども園で紙芝居

株マルナカ相互商事が認定こども園みのりで自社制作のゆるキャラが主役の紙芝居を披露しました。

同社は町の補助金などを活用し、自社が扱う海産物をモチーフにしたゆるキャラを制作しています。

ホタテやカキ、シャケといったキャラクターが紹介された後、紙芝居でホタテの漁から加工、給食になるまでの過程を説明。

担当者は「今後も地域のイベントなどでゆるキャラを活用し、海産物を積極的にPRしていきたい」と語りました。

認定こども園みのり



ホタテのキャラクター「のあちゃん」が登場すると園児たちは「かわいい」と喜びました

3/
1

まさかの災害で慌てないために

コミュニティ研修会

湧別町自治会連合会が毎年主催しているコミュニティ研修会が開催されました。

今回は、気象予報士/北海道防災教育アドバイザーの住友静恵さんを講師に、災害が起こる前に準備しておくことの重要性や、地域で協力し合える関係づくりなど、日ごろからの備えの大切さを学びました。

このほか、ハザードマップのデジタル化についての解説や要配慮者の避難計画策定についても説明があり、防災への意識が高まる研修会となりました。

文化センターさざ波



自治会長や地域住民など約90人が参加

3/
1、11

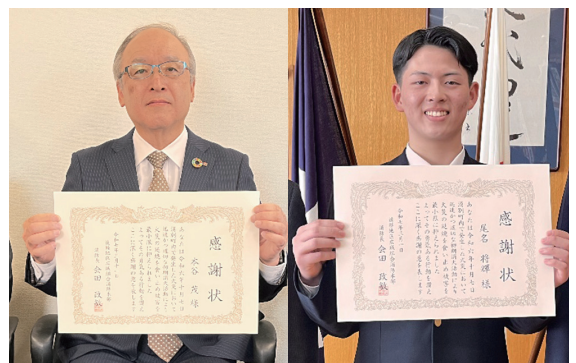
初期消火で被害を最小限に

消防協力者に感謝状を贈呈

昨年10月7日、上湧別百年記念公園で発生した火災で、一連の消防活動で被害を最小限に抑えた2人に、遠軽地区広域組合から感謝状が贈呈されました。

感謝状を受け取った本谷さんは「壁から白い煙と炎が見えたので、すぐに119番通報し、近くにいた高校生に消火器を探してきてほしいとお願いしました。素早い協力のおかげで、火が大きくなる前に消火できて本当に良かったです」と話しました。

遠軽地区広域組合消防本部（遠軽町）



帯広市在住の本谷茂さん（左）と遠軽町在住の尾名将輝さん（右）



芭露市街



旗を一齐に振り旗の波を作りながら安全運転を呼びかけました

3/
3

旗の波で交通安全を呼びかける

遠軽警察署が交通事故防止啓発活動

この啓発活動は、1月30日に町内で発生した痛ましい交通死亡事故からおおよそ1カ月が経ち、改めて安全運転の重要性を訴え、交通事故を防止するため実施されました。

遠軽地区交通安全協会湧別支部の会員を含む約30人が参加し、交通安全の旗を一齐に振り旗の波を作りながらドライバーに安全運転を呼びかけました。

今年に入り北海道では交通死亡事故が急増しています。皆さんも交通事故に注意し、悲惨な交通死亡事故を無くしましょう。

文化センターTOM



保護者や友人など約300人の聴衆からは暖かい拍手が送られました

3/
8

最後の定演を最高の音色で

中小金管バンド第31回定期演奏会

中湧別小学校の金管バンドとしては最後となる定期演奏会が開催され、2年生から6年生までの22人により、ソロ演奏や金管アンサンブルなど多彩な演奏が披露されました。

中小OB・OGと歴代の顧問の先生方を含めた総勢66人からなる大編成での演奏は、金管バンド創設者である落田先生の指揮により奏でられました。

アンコール曲を含め全12曲が演奏され、31回の定期演奏会の集大成となる、素晴らしいコンサートとなりました。

五鹿山スキー場



仮装で会場を盛り上げる選手もいました

3/
9

スキー場での楽しいひととき

五鹿山スキー場まつり

湧別スキー協会（寺田忠弘会長）主催の五鹿山スキーまつりが開催され、選手たちはポールがセットされたコースを滑走タイムを競いました。

会場に駆け付けた家族や友人などが声援を送るなか、幼児から大人まで白熱したレースが展開されました。

また、競技だけではなく、お菓子まきや輪投げコーナーなどのアトラクションも行われ、出場選手や家族など会場に詰め掛けた方は、スキー場での楽しい時間を過ごしていました。

ちよいのみ かんみ（中湧別中町）



写真左から林剛生さん、荒井大毅さん、田島吏悠さん

3/
15、16

湧高生がレシピ考案

玉ねぎマドレーヌをYOUTH cafeで販売

湧別高校生による交流カフェ「YOUTH cafe（ユースカフェ）」がオープンし、町内外から2日間で100人以上の方が訪れました。

今回は、高校の未来計画という授業の中で考案された「玉ねぎマドレーヌ」をメインに販売。2日間で合計210食を売り上げるほどの大反響でした。

リーダーを務めた林さんは、「広告期間も短くあまり売れないと思っていたが、予想以上の反響に驚いています」と話しました。



3/
21

長年にわたる地域林業への功績をたたえ 北海道より感謝状

北海道指導林家を退任された本間昭吉さん(栄町)に、長年にわたり林業振興にご尽力された功績が称えられ、オホーツク総合振興局西部森林室の宮谷室長より、オホーツク総合振興局長感謝状が手渡されました。

本間さんは、平成15年に模範的な森林施業技術を有する林家として、北海道指導林家に認証され、令和7年1月までの21年間にわたり、林業技術の普及や林業後継者の育成・指導を行うなど、地域の森づくりに貢献されました。

上湧別庁舎応接室



写真左から遠軽地区森林組合の平井組合長、西部森林室の宮谷室長、本間昭吉さん、刈田町長

3/
23

道産子になった江戸っ子 町民芝居ゆうべつ第21回公演

毎年、湧別町の歴史上の出来事など地域に根ざしたオリジナル演劇を上演する町民芝居ゆうべつ(座長 長谷川洋さん)の第21回公演が行われ、洗練された演技で観客を魅了しました。

今回の上演では、東京大空襲を逃れ、故郷を離れ湧別で暮らすことを決意した男とその家族が戦後復興期をたくましく生き抜いた姿を描きました。

出演者の迫真の演技に作品に引き込まれ、観客からは惜しめない拍手が送られました。

文化センターさざ波



毎年、地域に根ざしたオリジナル演劇を上演

3/
23

今年もレバングの試合で町をPR ホタテの浜焼きに行列

湧別町出身の関野剛平選手が所属するバスケットボール・レバング北海道のホームゲームで、漁協や役場の職員が特産ホタテの浜焼きなどで町をPRしました。

レバングと町は包括連携協定を結んでいて、昨年に続くホーム会場での浜焼き販売はその一環です。

ゲーム前のセレモニーでは刈田町長があいさつ。レバングの応援メッセージとともに5月1日～31日に開かれるチューリップフェアを宣伝し、「10日から20日ごろが一番の見ごろです。ぜひ来町を」と呼びかけました。

北海きたえーる(札幌市)



ホタテを買い求める観客で行列ができました



町内でミニバスケットボールに取り組む子どもら約30人も応援に訪れ、試合終了後には、ツアー参加者と出場したばかりの選手たちとの記念撮影が行われました。



上川大雪酒造碧雲蔵（帯広市）



「搾りたては旨味と切れがあり、碧雲蔵らしい味の膨らみがある」と若山統括杜氏

3/
24

今年はずっとおいしいお酒に

「2025特別純米 湧別」仕上がり順調

昨年、上川大雪酒造の協力により、新篠津産の酒米を100%使用して誕生した「特別純米 湧別」。今年は2月から仕込みが行われており、この日は、もろみから原酒を搾りだす「上槽」の工程が行われ、いよいよ「湧別」の完成が間近になってきました。

新酒の販売開始は4月15日（火曜日）を予定しており、町内の各商店で取り扱いが開始されます。また、数量限定で「生酒」の取り扱いも予定しています。詳しくは、町内の酒類取扱店にお問い合わせください。

3/10 eスポーツに関する事業費などとして200万円



遠軽信用金庫の市川理事長

3/
10~31

寄付をありがとうございます

遠軽信用金庫・吉田設備工業・榊渡辺組

遠軽信用金庫がeスポーツに関する事業費などとして200万円、(有)吉田設備工業が地域振興として50万円、榊渡辺組が企業版ふるさと納税として300万円を町に寄付されました。

刈田町長は「町の財政が厳しいなか、頂きました貴重なご寄付は大切にに使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

誠にありがとうございます。

3/18 地域振興として50万円



(有)吉田設備工業の辻本久継専務(左)、辻本康行社長(右)

3/31 企業版ふるさと納税として300万円



榊渡辺組の渡辺勇喜社長

広告

相続手続

相続登記義務化、祖父母兄弟姉妹相続など
むずかしい手続き、お問い合わせください

寺西行政書士事務所

Tel 090-6211-8230

湧別町北兵村一区101番地11 旧てらにし商店



「広報ゆうべつ」に 広告を載せてみませんか？

広告の種類	規格	掲載料(1回)
半サイズ	縦 50mm × 横 85mm	5,000円
1段サイズ	縦 50mm × 横 175mm	10,000円
2段サイズ	縦 100mm × 横 175mm	20,000円

※複数回のお申し込みには割引制度があります。

※広告掲載のお申し込みは、広告原稿を添えて掲載希望月の
前月15日までに総務課広報・自治会グループ(TEL2-2112)
までお申し込みください。

※詳しくは町ホームページをご覧ください。



町ホームページ



イベント・行事スケジュール

4月10日から5月20日までに行われるイベントや行事をお知らせします。

4月10日(木)	運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」(14:00 湧別総合体育館)
17日(木)	運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」(10:00 湧別総合体育館)
19日(土)	上湧別学園開校記念式典 (9:00 上湧別学園) わくわく体験塾「入塾式」(13:30 文化センターさざ波)
22日(火)	チューリップ生きがい大学「開講式・自治会総会」(10:00 文化センターさざ波)
29日(火)	Family 愛 Land YOUオープン (9:30 Family 愛 Land YOU)
5月 1日(木)	2025ゆうべつチューリップフェア (8:00-18:00 かみゆうべつチューリップ公園) ～31日
10日(土)	わくわく体験塾「チューリップフェアボランティア」(9:00 かみゆうべつチューリップ公園)
11日(日)	五鹿山公園まつり (10:30 五鹿山公園)
13日(火)	チューリップ生きがい大学「ニュースポーツ」(10:00 文化センターさざ波)
16日(金)	運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」(10:00 湧別総合体育館)
17日(土)	チャレンジスポーツスクール「入学式・かけっこ教室」(10:00 上湧別百年記念公園)



◆第61回北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会(3/8:釧路市)

林 真央 (湧別高校2年)

青柳 歩柚佳 (湧別高校2年) **ダブルス出場**

※町内在住で、全道規模の大会などに出場した方・団体を掲載しています。(敬称略)



写真左から：青柳さん、顧問の對馬先生、林さん

地域の安全を支える！消防団員の救命スキル向上

遠軽地区広域組合湧別町消防団の団員97人が、1月24日から2月13日までの期間に計6回、普通救命講習Ⅰを受講しました。

講習では、消防団員としての知識や技術の向上を図るため、応急手当の重要性、心肺蘇生法、AEDの取り扱いについて学びました。

参加した消防団員は指導を行った消防職員の話を中心に聞き、心肺蘇生法の実技に積極的に取り組みました。

今後も定期的な救命講習を通じて、救命スキルの向上に努めます。

企業や各種団体からの講習依頼も受けています。詳しくは消防署上湧別出張所、湧別出張所までご相談ください。



上湧別出張所 TEL (01586) 2-4111
湧別出張所 TEL (01586) 5-2338

広告

カーライフプラン

金利割引実施中

所定の審査がございます。商品内容等、詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。

ふれあい さわやか
遠軽信用金庫

温まり感が違います!!

薬草湯

木曜日は

4月の薬草湯は
バジル・イチジク・
ローズゼラニウム配合の薬草湯です
忙しい春は温泉でゆったり
心のリラックス♪

かみゆうべつ温泉 **チューリップの湯**
湧別町中湧別中町 TEL(01586)④-1126 沢口産業株式会社